

孕み侍 05 ~温泉の寺と情交の想い~

by. 格闘王国

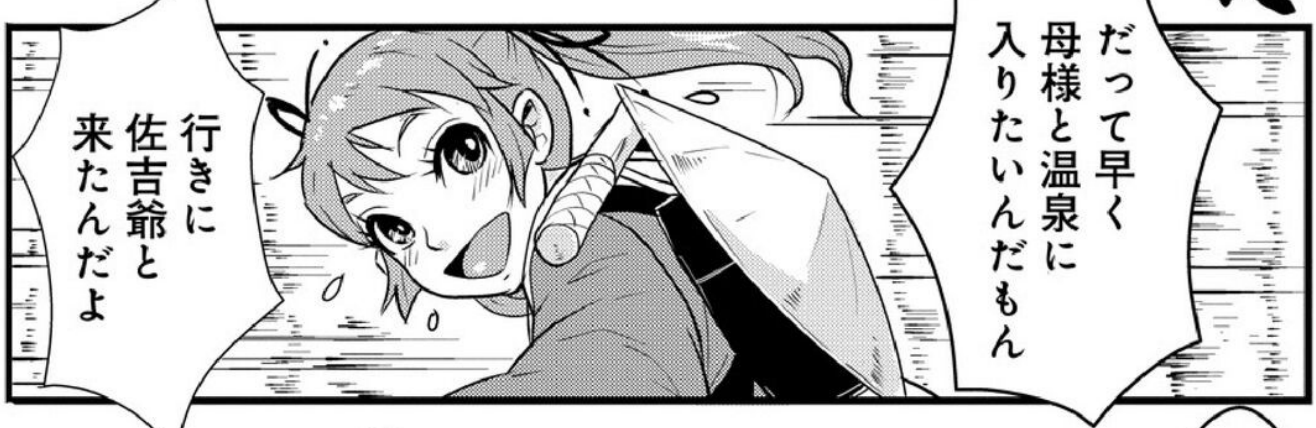
偽りの母娘の隠れ道中、山のいで湯のくしるぎ





これっおせい
そんなに駆けると
転んでしまうぞっ

た た た た た



だって早く
母様と温泉に
入りたいんだもん

行きに
佐吉爺と
来たんだよ



この先なの——っ

これ



絶対母様も
気に入るはず

ヤレヤレ







何とぞ
命ばかりは

こやつは
わたしの寺で
世話をしてる者



おっお待ちを
ご無礼お赦し
くだされっ

天平や、



その気は
ないでな

心配めさるな

ほ...



その上

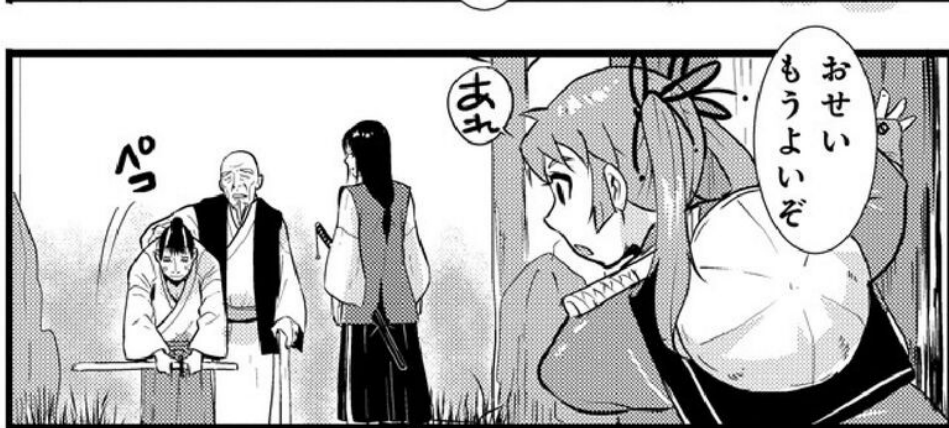
己の力量も
考えず闇雲に
突っかかって
いては...

死ぬぞ



気概は
買うが

相手の事情も
聞かず剣を
向けるのはな



おせい
もうよいぞ

ま





飯を食べたら
高いびきとは

寤かせて
おやりなさい

仕様のない
子だ...

おれはなにが
おれはなにが



せっかくの
湯だというに

おせいと
きたら...

おせいと
きたら...

チカ
70



そこにいるは
何奴かつ



おお
何だ天平か



ご、ごめんさいっ

お、お詫びに
せめてお背中を
流させて...いいいた
だこうと...



えっおなごっつ

ん？



ぜひ
たのむ

か、かたじけ
のうございます

くる



そうか
ならば

ここで
よいか

あ



なんだ
私がおなごでは
駄目と申すか

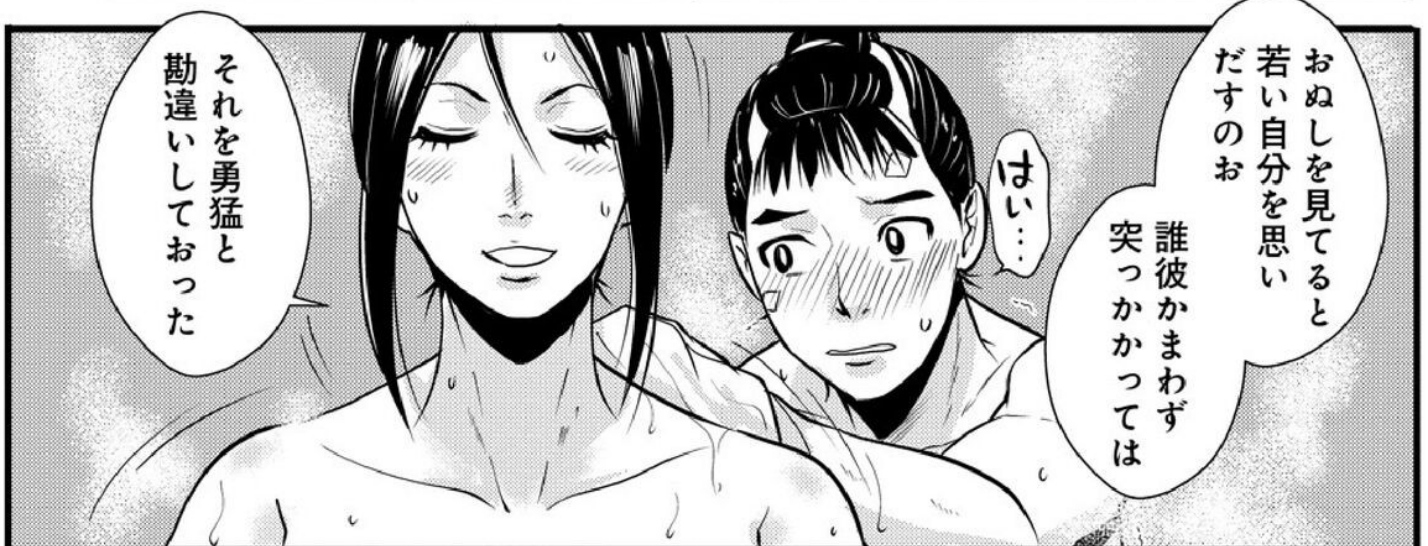
いいい、いえ
決してその
ようなこと…



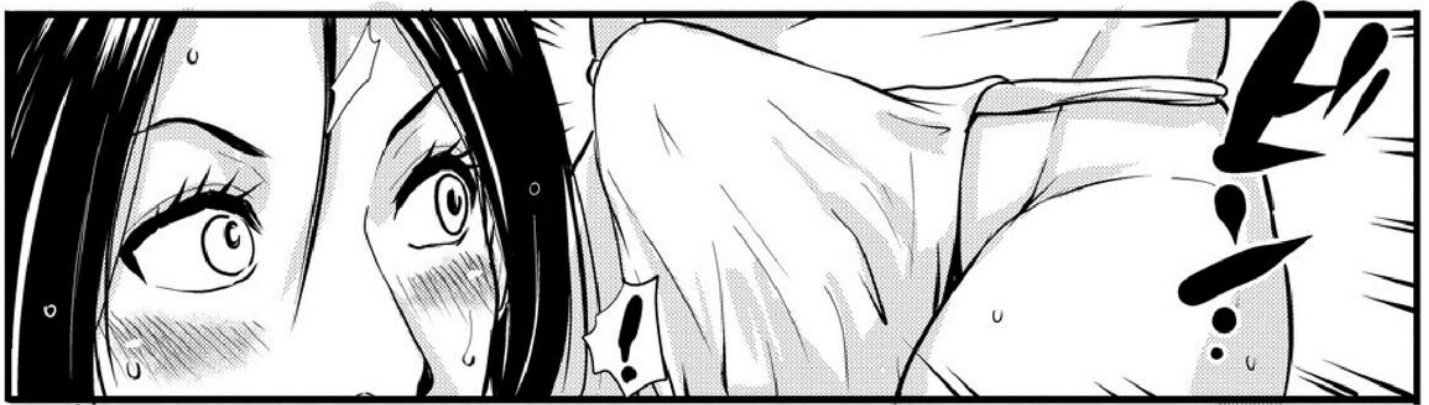
天平…

おぬしも今どきの
珍しく律儀
よのう…

ふう

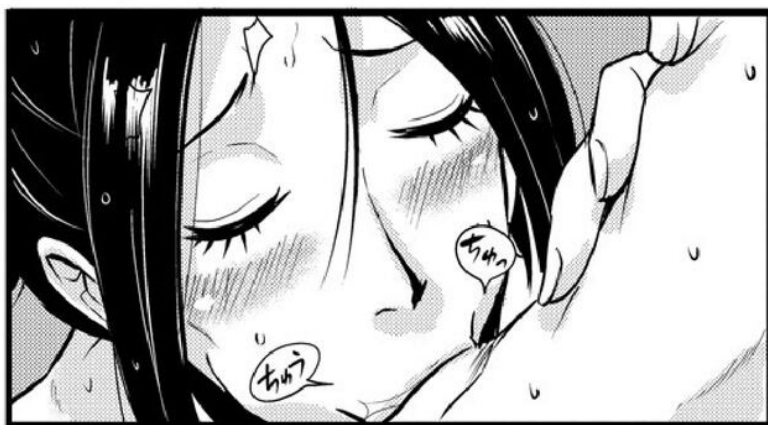








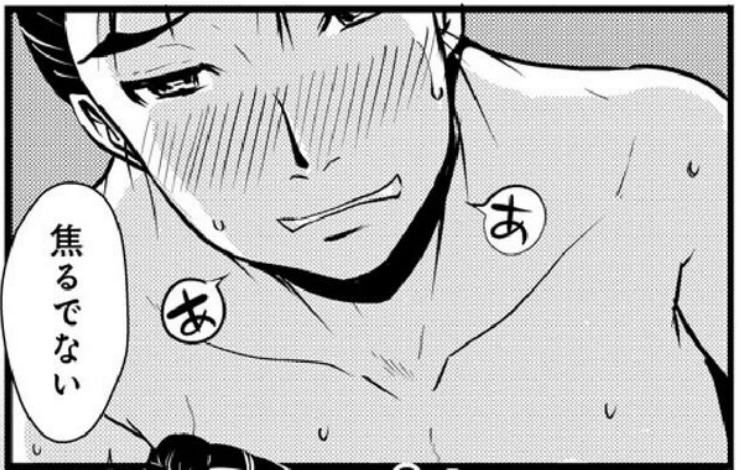
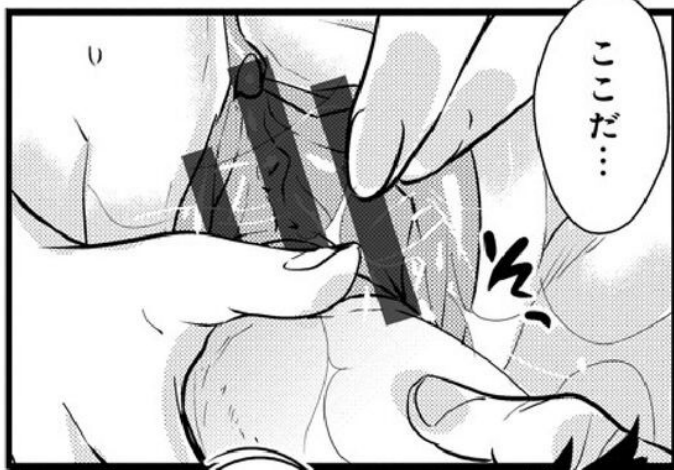








この
拙い感じ
懐かしいな



こんな小童に
あなたを
見てしまう...



いまお主は
幸せでいるのか
新さん...









こ奴の
子を孕むのも
是なるか…

ちがうな…
あの時成し
えなかつた
想いを

あ
ぶる…

こんな形で
なぞ…

そう
ですよ…

新さん…
新次…
私の初恋…



続く